

問題 1 工場生産浄化槽を用いる場合、埋め戻し工事前までに行うべき「槽本体」及び「槽内の設備や配管」に関する確認事項を答えなさい。

(1) 「槽本体（付属品を含む）」に関する確認事項を2つ記入しなさい。

<解答例>

- ・ 槽周辺に異物が落ちていないかを確認する。
- ・ 槽本体に変形が無いか確認する。
- ・ 槽の内外部の防錆塗装がはがれていないかを確認する。
- ・ 空気用配管、散気装置等が外れていないかを確認する。
- ・ 埋め戻しの際に土砂が本体槽内に入らないようにされているか確認する。

(2) 「槽内の設備や配管」に関する確認事項を4つ記入しなさい。

<解答例>

- ・ ろ材や接触材、その他押さえに変形や破損ならびにずれ等が無いか確認する。
- ・ 空気用配管、散気装置等が外れていないかを確認する。
- ・ 逆洗管が所定の位置に納まっているかを確認する。
- ・ 消毒装置（消毒筒）が、所定の位置に納まっているかを確認する。
- ・ 放流ポンプ、レベルスイッチ、原水ポンプ等がある場合、所定の位置に納まっているかを確認する。
- ・ 槽本体の内部に異物が落ちていないかを確認する。

問題 2 浄化槽の工事計画において山留め工事が必要であると判断された場合、事前に確認あるいは調査しておく事項を6つ記入しなさい。

<解答例>

- ・山留め工事を行うに当たり、必要な地耐力が得られるかどうかを調査する。
- ・山留め工全体にかかる土圧や水圧が偏らないように計画する。
- ・周辺地盤の亀裂や隣接構造物の変化等の異常の発生が生じる恐れが無いかを調査する。
- ・地震の後や施行後に地盤が軟弱化する恐れが無いか調査する。
- ・地下水位の有無ならびにその程度について調査する。
- ・山留め施工中の騒音・振動が周辺の民家や構造物に影響を与えないか調査する。
- ・交通の安全をはかれるか、車両の制限が無いか等、道路管理者に確認する。
- ・建設発生土の仮置き場は確保できるか事前に確認する。
- ・地下埋設物の有無を事前に確認する。
- ・工事着手前に土圧・水圧を測定し、異常の有無を事前に確認する。

問題 3

(経験記述のため省略)